

# Salon

Vol.136 2022年1月 新春号



ホルムランド画 ポール・グアマン作「花とオレアン」

CONTENTS

- 01 Prime Interview — ワルター・アウアー
- 03 Phoenix Presents — 2022年度 ティータイムコンサート  
ボーンズ・ヴィレッジ—Bones Village—
- 06 Pick Up
- 07 Essay de say — 街、音楽、そしてラジオ 西村理

# ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団フルート首席奏者 ワルター・アウアーさん



ワルター・アウアーさんは、世界最高峰のオーケストラの首席フルート奏者として、またソロ奏者として世界各地で演奏活動を行う傍ら、ウィーン国立音楽大学の教授をはじめ世界各地でマスタークラスの講師を務めるなど後進の指導にも熱心にあたっています。アウアーさんの人柄と指導法に惹かれて多くの演奏者が彼のもとに集まっています。日本でも数回を執り、コンサート活動も含めて何度も来日していることからわかる通り、アウアーさん自身も大変な教員家です。アウアーさんの演奏は非常に堂々と豪邁であるというイメージがあるのですが、そこにウィーン・フィルならではの上品さが加味されているように思います。この1、2年はコロナウイルスの影響で、大変な状況が続いていましたが、新しいことにも挑戦し、困難を乗り越え見事デビューに邁進されていたようです。昨年のウィーン・フィル来日のことや、今回のコンサートについてお話を伺いました。（取材・文：宮地善史／あおいこいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホール）（取材協力：今西慎吾／株式会社プロ アルテ ムジカ）

## ワルター・アウアー (Walter AUER /フルート)

ワルター・アウアーは世界中から引く手数多なソリストであり、2003年よりウィーン・フィルハーモニー管弦楽団、ウィーン国立歌劇場の首席フルート奏者を務めている。あらゆるフルートのコンクールで多くの成功を収めており、ミュンヘン国際コンクール (ARD)をはじめ、クレモナ、ボンなどの多数の国際コンクールで入賞。それ以来様々な国際的なコンサートシーンで活躍している。Tudor (スイス)、Paladino (オーストリア)、カメラーテ、ナミレコード、マイスター・ミュージック (日本)、BIS (スウェーデン) からCDをリリースしている。常に新しいレパートリーを導き出し、原曲は他の楽器の為の作品もフルート用に編曲し (ショパンのピアノ三重奏曲など)、現代曲の委嘱や初演も行っている。人々を惹きつけ、親身な教師として定評があり、ヨーロッパ、アメリカ南米、そしてアジアに渡りマスタークラス、ワークショップを開設している。ウィーン国立音楽大学教授。

## ワルター・アウアー 伊弉丹アンネレーン・レナエルク (mp)

2022年3月12日(土) 15:00発売 税込価格  
一部4,500円 全の会員費4,050円 予約(25歳以下)1,500円(税込)

- 出演 ワルター・アウアー (フルート)、アンネレーン・レナエルク (ハープ)
- 曲目 J.S.バハ「フルートソナタ 長調 BWV1028」  
ドヴォルザーク「A. レナエルク編」オペラ「ルサルカ」より「月に看せる歌」  
シューマン「記念曲集 op.7」  
フォーレ「ファンタジー op.27」  
—収録 忘れよぬ記憶の中に—  
チャコフスキー「オペラ「エウゲニ・オネーギン」より「青春は遠く遠ざかり」  
ワルター・キューネ「オペラ「エウゲニ・オネーギン」の主題による3楽章  
ニール・ローター「フルートとハープのためのソナタ」
- チケットのお求め、お問い合わせ  
ザ・フェニックスホールチケットセンター 06-6363-7999(平日10時〜17時、土日祝日)

# ウィーン・フィルの特別なサウンドを 私はとても愛しています。

2003年からウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の首席フルート奏者として活躍されていますが、アウアーさんにとってウィーン・フィルならではの素晴らしいとは何ですか。

ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団には多くの歴史があります。このような一流の音楽集団の一日として人生を送れることはまさに私にとって至福の特権です。ウィーン・フィルのメンバーはこの伝統の素晴らしさを多くの人に伝え、演奏へと継承することに挑戦しています。また、ウィーン国立歌劇場のオーケストラとしても活動しているため、他のどのオーケストラよりもメンバー同士お互いの演奏に耳を傾け、言葉がけに必要なコミュニケーション能力を高めているところだと思います。そしてオーケストラの伝統に生きづら「特別なサウンド」に貢献することです。そのサウンドは、とてもカラフルで、深く、暖かいため、私はウィーン・フィルをとても愛しています。

反対にウィーン・フィルならではの大きなことはありますか。

そうであらう(笑)オーケストラのコンサートと楽団場でのオペラの仕事、ソラー、多くのリハーサル、その合間に大学で教えることもしているのがあまり家族との時間がとれないという点でしょうか。ですが、素晴らしい音楽体験を常にしているのが大変とが面白いと思ったことは一度もありません。

オーケストラで演奏する事と、ソロで演奏する事とは、アウアーさんの中でどのような違いがありますか。

ソロでもオーケストラでも意識や演奏に違いは全くありません。常に作曲家の想った楽譜、オーケストラであれば指揮者のアイデアに忠実に向き合い、理想の音や音楽を聴かせることを目指しています。その音や音楽が聴衆

の皆さんと届き、音楽と舞台とで時間を共有することができます。それはソロでもオーケストラでの演奏でも私にとっては全く同じことです。

アウアーさんにとって、フルートという楽器の魅力を感じてください。

私は幼い頃からリコーダーを習い、先生の勧めで1歳でフルートを始めました。フルートの魅力はまさに「歌」が歌える楽器であることだと思います。そして様々なキャラクターの音や音色を出すことも出来ます。とても機能的な高い楽器だといふところの魅力だと思います。

コロナウイルス感染症の影響は大きですが、この1年どのようにして過ごされましたか。

新型コロナウイルス感染症の世界的な蔓延の状況は、前例のない絶望的なものであり、特にクラシック音楽の世界にとって大きな被害を与えています。昨年ウィーン国立歌劇場が閉鎖されたとき、状況がさらに深刻であるかを個人的に実感しました。これまでの長い歴史の中で歌劇場は決して閉鎖されませんでした。しかし、2020年秋の歌劇団を閉じて、1年間閉鎖されたのです。

幸運なことに私は2021年初めにウィーン国立音楽大学フルート科の教授になりました。それは間違いなく私にとって素晴らしい挑戦でした。

あとは、自宅でも多くの時間を過ごしていたので料理をたくさんしました。今や、料理を始めることができます(笑)。家族と一緒に過ごす時間は素晴らしい経験でした。私は妻と3人の子供と一緒に、これほど多くの時間を過ごし、これほど多くの食事を楽しむことはありませんでした。

今回のプログラムについて意識されたことを教えてください。

今回演奏するプログラムは、自分が心から愛し

ている曲を演奏したいと考えて選曲しました。すべての作品は太陽の光に照らされ、喜びに満ち溢れています。いまの困難な時代が無くすることで、精神を高められる作品たちだと思います。

今回の来日で渾身の中に楽しんでいることはありますか？

日本は私の最初の故郷です(空想に書く)家に帰ってきた)と感じます。(人肉食者の使役が「笑」。新型コロナウイルスの蔓延により、2021年11月のウィーン・フィル来日時にはホテルとコンサートホールは行き先が閉鎖されました。その時、残念ながら会うこと出来なかった多くの友人に会うこと、そして教養を楽しみにしています。私は和食が好きです。これは日本料理といふ食べ物には興味はないでしょう!)とてもシンプルですが、驚くほど暖かい深いラーメンから高級な料理の食事まで(パルメゾに感謝!)です。

朝かけごはんを一日をスタートすることができたら、これほど素晴らしい一日はありません!

来場される方にメッセージをお願いします。

今回の新型コロナウイルスが私たちに何かを教えてくれたとしたら、それは私たちが、誰にこの困難な時代を乗り越えることができるということだけですが、新型コロナウイルスは、私たちが魂を高め時間にも共有する必要性や意識を再認識させ、それによって進むことがいかに重要かを教えてくれました。それは、音楽と教育とで私たちが音楽を通して体験することと同じことです。

ヨーゼフ・ハイ든は言いました「音楽は宇宙の中で話され、世界中で理解されている唯一の言語である。」と。2022年3月に私の母国である素晴らしいオーケストラのアンダーレージ・レナエルとともに、ザ・フェニックスホールで皆様にお会い出来ることを心待ちにしています!

ザフェニックスホール  
友の会優先予約1月15日(土)  
10:00 受付開始

E-PHoenix優先予約

1月7日(月)  
10:00 受付開始一般発売  
1月18日(火)  
10:00インターネット予約による  
受付は1月19日(水)10:00から!

## 2022年度 ティータイムコンサートシリーズ [155]~[161]

友の会会員年間通し券は、とってもお買い得!チケットご予約時にもご入会いただけます。

金曜の午後2時スタート。都心に立地し、最都の交通アクセスで関西一帯から多くの皆様にご来いただけるホールの特徴を生かし、1995年のホール開設以来、お楽しみいただいています。一度のアーチストを起用し、日間の気候な雰囲気、夜の演奏会にも充ちる上質な「土」の音楽をお届けいたします。

2022年度も7公演をラインナップ。期待の若手・ベテラン・フィルの独奏、そして円熟されたベテラン奏者など様々な室内楽をご用意しました。お得意な年間通し券で、ザ・フェニックスホールが自信をもって贈る「スペシャル・マナト」をどうぞご堪能ください。

Friday  
2 o'clockいずれも金曜日  
14:00開演 / 13:30開場  
指定席  
※お菓子付き

年間通し券

一般 ¥25,000

友の会会員 (お一人様2席まで) ¥21,000

※年間通し券・学生券はインターネット予約専用券の申請が必要  
※1公演毎のご購入も可也です

第155回 一般 ¥23,000 (友の会会員 ¥20,000) 学生 ¥20,000 / 指定席 ¥20,000

5/13  
日 伯昭嘉 ピアノリサイタル

- 出演 伯昭嘉(ピアノ)
- 曲目 シェーン・ヴェルトのための古い舞曲とアリア 全6曲  
ドビュッシー 独奏 第1集  
ショパン 夜歌 op.9/2  
ショパン/ピアノソナタ 第3番 2018年 op.58 (予定)



C.S.伯昭嘉

ベートーヴェンなど、ドイツ音楽の名手として注目されている作曲家ですが、今回はドイツ音楽以外の作品で構成されたプログラムとなっています。とりわけ特別に録音されたイェーツがあるピアノ音楽に特化し、今回はさらに古い音源で録られた曲が中心となり、これまでのイメージを覆すようなコンサートになりそうです。近年は東京藝術大学の教授や、多くのコンクールの審査員など、幅広い音楽者としても活動されている作曲家ですが、若手では聞き慣れないことのできる、ドイツ音楽の名手ならではの魅力を堪能してください。

第157回 一般 ¥23,000 (友の会会員 ¥20,000) 学生 ¥20,000 / 指定席 ¥20,000

6/24  
土 フルート、ヴィオラ、バス、低音と作る神秘的室内楽  
ザビエル・ラック(Vt) &  
東条慧(Va) & 福井麻衣(trp)

- 出演 ザビエル・ラック(フルート)、東条慧(ヴァイオリン)、福井麻衣(トランペット)
- 曲目 ニーネ・ローター フルートとハープのためのメヌエット (武蔵野楽団) 室の息吹たち  
意匠曲として、それが響くあることを助けた  
セブラス タンゴ2009年  
ドビュッシー フルート、ヴィオラ、バスとハープのためのソナタ (予定)



C.S.ザビエル・ラック

ドビュッシー・フィルハーモニー管弦楽団首席の録音家として知られるザビエル・ラックと、東京藝術大学の学生演奏家として活躍している室内楽の演奏家、ともに演奏するのは、我々の国産ヴァイオリン・コンサートで上座入賞を果たした東条慧と、パリ国際ヴァイオリン・コンクールで日本人として初優勝した大塚由希の録音家さんです。ヴァイオリンとトランペットの美しい響き、其のその曲、後述30年の音楽の「タンゴ」の歴史、心を捉まれます。美しい音色だけでなく、生きた音楽をお楽しみください。

第156回 一般 ¥25,000 (友の会会員 ¥21,000) 学生 ¥20,000 / 指定席 ¥20,000

6/24  
土 身体が作りこまれた新曲の室内楽 新曲も今もあふれるベートーヴェン  
ひばり弦楽四重奏団

- 出演 藤原悠子、藤原悠子(以上ヴァイオリン)、大島英(ピアノ)、辻本博(チェロ)
- 曲目 ベートーヴェン 弦楽四重奏曲 第1番 へん曲 op.18/1  
ショスタコーヴィチ 弦楽四重奏曲 第8番 八重奏 op.110  
ベートーヴェン 弦楽四重奏曲 第7番 へん曲「ラズロフスキー第1集」(4-5/5-7) (予定)



藤原悠子さんが中心となって、2018年に結成した弦楽の室内楽四重奏団。メンバーには藤原悠子、大島英さん。そして辻本博さんと大島英さんで構成する室内楽演奏家から、ベートーヴェンやショスタコーヴィチの作曲活動に活動的なメンバーにも及ぶ活躍が注目されています。今回はベートーヴェンの弦楽四重奏曲、そして、2019年の重要な作品のひとつとしてあげられるショスタコーヴィチの弦楽四重奏曲、それぞれが独自の個性をもち、個性豊かな音楽をお楽しみください。



## ホール主催・共催・協賛公演チケットのお申し込み方法

06-6363-7999

1日1回 毎日午前10時から午後7時00分(17:00)  
/1日2回 毎日午前10時から午後8時00分(18:00)

- ウェブフェニックスホール主催公演予約  
ウェブフェニックスホール友の会会員様の特典予約日です(電話予約のみ)  
・主催公演1公演につき会員1人様2名まで1回限りお申し込みいただけます。チケット購入の際、数量制限はありませんが、3枚以上は併せてお申し込みできません。  
・先着順への入会もご希望の方は、チケットのお申し込み時に会員登録をお申しつけください。同時に専断予約をお申し込みすることができます。その他、年会費1500円が別途必要となります。

- チケット(イーフェニックス)優先予約  
・17時00分イーフェニックスにて登録済みの優先予約日です(電話予約のみ)  
・チケット購入の際、数量制限、割引はありません。  
・事前にウェブフェニックスホールホームページ、ホール会員のページからご登録ください。お電話での登録はできません。  
■一般発売  
・一般発売日は、電話予約のみのお申込みとなります。  
・チケット購入の際、数量制限、割引はありません。

https://phoenixhall.jp/

チケット予約センター06-6363-7999(受付時間17時00分まで)

- インターネット予約(注意喚起あり)  
・ウェブフェニックスホールホームページ、チケットセンターのページからお申込みください。  
・チケット予約フォームに記載のない公演につきましては、お問い合わせください。  
・ホームページ更新の都合により、変更のある場合があります。お申込み時には最新となり、変更のある場合があります。ご了承ください。  
・予定外のインターネットによるご予約は受付いたしません。  
・チケット予約フォームは、営業日3日以内に座席の有無、座席番号、入場方法につきまして確認メールをお送りいたします。

直接のご来店によるお申込み

チケット予約センター06-6363-7999(受付時間17時00分まで)

- ・ウェブフェニックスホールチケットセンターは専断ビル建物6階、エレベーターを降りて直下階です。



## チケットお申込み後のお支払い方法

電話予約後に郵便振込をさせていただきます。入金確認後にチケットをご郵送させていただきます。皆様のお手元にてチケットが届くまではご入金をお願いいたします。10日後となります。その他、振込手数料はお客様にてご負担ください。なお、振込は振替専用(一律420円)のみさせていただきます。

振込口座 00940-0-95351 加入者名 ザ・フェニックスホール

第151回 一般1500円(税込)会員登録1500円 学生1250円(税込)学生1100円

熱帯の音が心に残る響く、煌々のピアノ4重奏劇  
**パトス四重奏団**

- 出演 上原優梨子(ピアノ)、水戸康介(ピアノ)、藤野晴貴(チェロ)、高梨純(バス)
- 曲目 モーツァルト:ピアノ四重奏曲 第1番 4楽章 長短  
マールチャー:ピアノ四重奏曲 第1番 4楽章 2部  
プラーヌム:ピアノ四重奏曲 第3番 4楽章 op.60 (予定)



2019年、国内外を中心とした売れ筋メンバーで構成されたピアノ4重奏団。ピアノ4重奏は歴史的に最も馴染み深い響きと、争いやすいが今回異なる組み合わせもあれば、音楽的に完成した時期に書かれた長短4楽章、モーツァルトには珍しい短調の作品、過去から今に至るまで、4重奏に輝く名曲が盛り込まれ、高梨純がほぼ全曲演奏するような作品です。チェンバロ・ソロの作品は日本ではまだあまり演奏機会のない作品ですが、非常に興味する意匠の作品。新曲のプラーヌム(Prahn)は、留学で学んだ作品であり、もとのアペンドゥラが音楽にも向き合っているように感じられ、プラーヌムならではの、イロハも感じます。メンバー4名からなる1500円超の魅力を是非感じてください。

第160回 一般1500円(税込)会員登録2000円 学生1250円(税込)学生1100円

ミュージシャンが奏でる熱帯の音  
**荒井里桜 ヴァイオリンリサイタル**

- 出演 荒井里桜(ヴァイオリン)、田沢康雄(ピアノ)
- 曲目 未定



東京音楽大学ヴァイオリン科1年。日本音楽コンクール・バイオリン第1回、次々を勝ち取り、期待の新星がウェブフェニックスホールに初登場します。荒井里桜は東京音楽大学で音楽で専攻し、現在はバイオリン・ヴァイオリン専攻生として研鑽を積む。これからが非常に楽しみです。そんな荒井里桜の才能が、ここではさらさらと溢れ出る音色と熱帯な音の響きにより、聴かざるには無理な魅力を感じます。今まではウェブフェニックスホールにご来店ください。

第159回 一般1500円(税込)会員登録1500円 学生1250円(税込)学生1100円

華も光るも両方の魅力、パースタインの輝きを国内外共賞!  
**高野百合絵(Sop) & 黒田祐貴(Mr)**

- 出演 高野百合絵(ソプラノ)、黒田祐貴(ピアノ)、ピアニスト兼通訳
- 曲目 ユルゴット 歌劇「死の舞臺」より「マリツタの歌」  
「私の憧れ、私の空想」にて2019年  
パースタイン・ミュージック・フェスティバル「ストーリー」より「English, a Full Priority」  
パースタイン・アリアと共演 (ほか予定)



昨年、キッズを舞台監督として国内外に活躍してデビューした高野、音楽家としても知られる黒田です。両者はそれぞれがパースタイン・ミュージック・フェスティバルの中心に、高野はパースタインの歌劇「マリツタ」音楽、黒田は通訳も担当しています。2人だけの音楽、高野は人柄も人となりのユニークな作品で、黒田は通訳、ほかのソプラノ、通訳以外の歌劇、また、パースタインの得意作品の中でも特に有名な歌劇でありながら、通訳も担当しているのです。どうぞお楽しみください。

第161回 一般1500円(税込)会員登録1500円 学生1250円(税込)学生1100円

パースタイン・フィルム・ミュージック・フェスティバル「ソロ・アリア」特別会場!  
**プリュノ・ドル・プレール チェロリサイタル**

- 出演 プリュノ・ドル・プレール(チェロ)  
ナナ・エルクザン(ピアノ)
- 曲目 シューベルト:アルバム・ジョー・ソナタ(4楽章 Op.2)  
プーソック:チェロソナタ F#142  
シューベルト:チェロソナタ 4楽章 op.60 (予定)



プリュノ・ドル・プレールさんは、2012年6月〜9月まで14回公演のソロ・チェロ・リサイタル、2012年7月〜8月まで10回公演のアルバム・リサイタルを開催し、数々のコンサートで演奏し、数々のCDで録音された音楽家。2013年〜パースタイン・ミュージック・フェスティバルの中心に、高野はパースタインの歌劇「マリツタ」音楽、黒田は通訳も担当しています。2人だけの音楽、高野は人柄も人となりのユニークな作品で、黒田は通訳、ほかのソプラノ、通訳以外の歌劇、また、パースタインの得意作品の中でも特に有名な歌劇でありながら、通訳も担当しているのです。どうぞお楽しみください。

●ニッポン交響楽団・ニッポン・シンフォニー

11月 2022年11月10日(金)

2022年  
5月31日(火)

10:00開演 自由席

一般前売¥2,000(未の会会員¥1,800)

一般当日¥2,500(未の会会員¥2,250)

学生(大学生以下)前売¥1,500

学生(大学生以下)当日¥2,000



## 金管楽器の国イギリスが生んだトロンボーン四重奏の名曲 ボーンズ・ヴィレッジ -Bones Village- トロンボーン四重奏が奏でるイギリス音楽の世界

出演 岡村啓祐、戸井田真和、新田由、赤井真結(以上トロンボーン)

曲目 G.F.ヘンデル:オラトリオ「ユダス・マカベウス」第3幕より「讃えよ、アーメン」

G.F.ヘンデル:音楽劇「セメレ」第2幕より「そなたの赴くところ、宛知にも」

G.F.ヘンデル:オラトリオ「ソロモン」第3幕より「主を賛美せよ」

J.ホルスト(Jer.古川欣典):牧歌集のための第一組曲より「シヤコン」

G.リチャーズ:トロンボーン四重奏のための組曲

G.ジェイコブ:4本のトロンボーンのための組曲

R.スパーク:リフレクションズ

G.ロバートジョフ:トロンボーン四重奏会(第1部)

イギリスは金管楽器の音楽が発展してきた国です。グスタヴ・ホルストの「牧歌集のための第一組曲」や、レイフ・ヴォーン・ウィリアムズの「イギリス民謡組曲」など現在の吹奏楽の基礎となった作品が生まれ、金管楽器と打楽器のみで編成される英国式金管バンドという独自の演奏形態による音楽が発展し、フィリップ・ジョーンズ・ブラス・アンサンブルは金管楽器による室内楽の可能性を大きく広げました。トロンボーン四重奏も例外ではなく、ゴフ・リチャーズ、ゴードン・ジェイコブ、フィリップ・スパーク、デリック・ブルジョアらイギリスの作曲家によって書かれた作品は、世界中のトロンボーン愛好家に親しまれています。この演奏会ではこれらの名曲を中心にイギリスにもなんだ作品を、イギリスでトロンボーンを生んだ岡村啓祐(カレッジ・オペラハウス管弦楽団)の呼びかけで結成されたトロンボーン四重奏(ボーンズ・ヴィレッジ)が、イギリス流の演奏法にこだわってお届けします。金管楽器の高度な技巧や、高貴な響き、ユーモアのある音楽解釈などお楽しみください。

あいあいニッセイ同和保険

Nissei Fire Insurance Co., Ltd.

全力<sup>®</sup>

### 地域の皆さまとともに。

弊社は、地域密着を行動指針の一つとする企業経営を行っており、弊社およびグループ企業にて培ったノウハウを活かし、地方創生における「まち・ひと・しごと」の各分野において地域社会、地域企業のお役に立ちに向けた活動を行っております。



美しいニッセイ同和担保が・フェニックスホール協賛・協力公演のご案内

フェニックスホール迄の会費共の方には旅行特典があります。当日券をお買い求めの際は会費共をご告知ください。

## ベルリン・フィルのメンバーによる室内楽

主催 コジマ・コンサートマネジメント

2022年3月18日(金) 19:00開演 協賛席 前売・当日 ¥8,000(友の会会費 ¥7,500) ※友の会割引は前売のみ、限定数。

出演 榎本大造(ヴァイオリン)  
アミハイ・ヴロリス(ピアノ)  
オウフ・マニンガー(チェロ)  
オハッド・ベン・アリエ(バイオリン)

ベルリン・フィル第1コンサートマスターの榎本、室内楽の名手としても有名なソロ・ヴァイオリン奏者のヴロリス、低音を支える首席チェロ奏者のマニンガー、ベン・アリエをピアノに迎え2022年の春、最高の組み合わせによる室内楽演奏。

曲目 ベートーヴェン:ピアノ四重奏曲 変ホ長調 WoO.36-1  
フォーレ:ピアノ四重奏曲 第2番 ト短調 op.45  
ブラームス:ピアノ四重奏曲 第2番 イ長調 op.26



新刊中

## トリオ・スペリオール ～偉大な芸術家の思い出に～

主催 Concerto di Primavera  
ニコラエス・デ・クワイラーナ

2022年3月26日(土) 14:00開演 協賛席 前売・当日 ¥5,000(友の会会費 ¥4,500) ※友の会割引は1回限り2枚まで、限定のみ。

出演 泉原理恵(ヴァイオリン)  
上森祥平(チェロ)  
佐藤由衣(ピアノ)

2021年2月、ザ・フェニックスホールでトリオ・スペリオールとして鮮やかなデビュー。その先陣を切った演奏は、個性が光りつつも絶妙のアンサンブルで大きな感動を呼び起こしました。音通を望む声も多かったです。今回はロシアの作曲家によるプログラムで登場です！「チェリフオスナー・アレクシキー」とも偉大な先人のために音響がまた超特作品、深遠で偉大な響きに包まれることでしょう。トリオ・スペリオールの新たな魅力に追加します！！

曲目 アレクシキー:ピアノ三重奏曲 第1番 ニ短調 op.32  
チャイコフスキー:ピアノ三重奏曲 イ短調  
「偉大な芸術家の思い出に」 op.50



1/200

## 山田剛史ピアノリサイタル ～音の綾・音の彩～

主催 P&M音楽企画

2022年4月17日(日) 14:00開演 協賛席 一般前売・当日 ¥4,000(友の会会費 ¥3,800) 学生前売・当日 ¥2,000

出演 山田剛史(ピアノ)

世界各地で芸術的才能力が花開いた1990年代後、色んな色彩と濃密な才情を凝らした作品を発表、ピアノのフランス流演奏スタイルの身なだめな演奏とともにご聴かせいただきます。イギリス組曲を曲中の「パル・ペルカ」等演奏など、パル・ペルカの演奏で知られる名手、注目演奏、ライブワークとする「音の綾」と題されたリサイタルシリーズでは、パル・ペルカから展開し、自前された時代や場所を超えて相対し合う、さまざまな「音の彩」を味わえます。個性溢れるイマジネーションが表現が聴き手を魅了します。

曲目 J.S.バッハ:フランス風序曲 BWV991  
ドビュッシー:秋夢 第2楽章  
シマンボスキ:12の練習曲 op.33  
ラフマニノフ:協奏的練習曲集 op.39 より



2/100

## "KCM Concert at The Phoenix Hall, Osaka" The 25th Anniversary Series by Kojima Concert Management ～関西圏の最大拠点 柳川で展開する芸術音楽～ 野村幸代(ピアノ)「巡礼するピアノ」

主催 コジマ・コンサートマネジメント

2022年4月27日(水) 19:00開演 協賛席 前売・当日 ¥4,500(友の会会費 ¥4,000)  
※5/27「三輪郁(ピアノ)」とのセット券 ¥8,000(友の会会費 ¥7,200) ※友の会割引・セット券は前売のみ限定数。

出演 野村幸代(ピアノ)

2013年音楽キャリアフェスティバル芸術賞を受賞。ベートーヴェン「ピアノ三重奏曲九つ」や「ヴァルツ」30分「コンサート」演奏などでも絶賛支持した野村幸代に贈る「巡礼の境地」を是非聴き取ってください。

曲目 J.S.バッハ:イタリア協奏曲 Ⅷ長調 BWV991  
フランク:前奏曲、コラールとフーガ  
リスト:「巡礼の年」第2巻 イタリア



新刊中

## "KCM Concert at The Phoenix Hall, Osaka" The 25th Anniversary Series by Kojima Concert Management ～関西圏の最大拠点 柳川で展開する芸術音楽～ 三輪郁 シューマンを弾く

主催 コジマ・コンサートマネジメント

2022年5月26日(木) 19:00開演 協賛席 前売・当日 ¥4,500(友の会会費 ¥4,000)  
※4/27「野村幸代(ピアノ)」とのセット券 ¥8,000(友の会会費 ¥7,200) ※友の会割引・セット券は前売のみ限定数。

出演 三輪郁(ピアノ)

チャル・プリム・トリオ・コンチェルト(フィッシュ・アム・コンサートマスター)等、フォーン・フォー・現代のコンサートマスターや音楽界、シェン・シム・ホー、オニウ・カをほじめとする対峙の一流アーティストからの高い評価により共演を遂げているロンドンで育まれたピアニスト・三輪によるオールシューマンのオペラ。

曲目 シューマン:4つの協奏曲 op.23 より 第1番 Ⅷ長調  
クライスレリリアーナ op.16  
3つのロマンス op.28 より 第2番 嬰ハ長調  
12協奏曲 Ⅷ長調 op.17



新刊中

## 街、音楽、そしてラジオ

— 西村理



大阪に住むようになってから13年目を迎えた。大阪に住む前は、1年半ウィーンに住んでいたが、それ以前はずっと東京近郊に住んでいた。ウィーンに住んで思ったのは、現在でも、自分が研究している時代である1920年代の音楽が多く残っていること、そしてすぐに研究に必要な史料にアクセスできることであった。土地勘があったこともあり、大阪に住んでからも、しばらくは長期休暇に研究のためにウィーンに滞在していた。

一方で、せっかく大阪に住むことになったのだから、空想楽例を鑑に行き、大阪の音楽会にも足を運ぶようになった。とは言っても、自分の研究対象は1920年代のウィーンの音楽文化で、大阪のそれを研究することは考えていなかった。しかし、あるきっかけで戦前のNHK大阪放送局の音楽番組を調べるようになった。学生時代に、ドヴォルザークの交響曲第9番「新世界より」の第2楽章がいつ頃から「家路」というタイトルで親しまれるようになったかを調べた際に、ラジオというメディアにも注目したのだが、その研究を論文にまとめようと思ったのである。その時に改めて日本のラジオ番組について調査したところ、NHK放送博物館で大阪放送局の番組編定表を閲覧できることが分かった。

大阪放送局の番組編定表を見て、すぐに気が付いたのは、東京とは番組も出演者も違うということであった。ということは、当然のことながら、東京の人々と大阪の人々では、ラジオ放送から異なる音楽を聴いていたことになる。そこで、「家路」に関する論文を書き上げた後、戦前の

大阪でどんな音楽番組が放送されていたのか、詳しく調べることにした。

1925年に日本でラジオ放送が開局されると、山田耕四郎や放送局の人々、このメディアが当時の人々にとっては馴染みの薄かった西洋音楽を広めるのに重要な役割を担うことを期待した。少数だけれども西洋音楽を好む人々も聴取者はいた。しかし、聴取者は放送される音楽についての情報をどうやって得ていたのだろうか。また番組に出演した団体、例えば大阪フィルハーモニック・オーケストラ、交響文藝楽団、大阪放送交響楽団、新比奈楽団がヴィオラを担当した音楽家らも出演した大阪室内楽協会がどういった団体で、放送以外でどのような活動をしていたのだろうか。番組に出演した音楽家で、日本で多くの弟子を育てた、ロシア生まれのヴァイオリニストのアレクサンダー・モズレフスキーはなぜ来日したのだろうか。さらに放送局の伊達俊光や奥村徳郎はどういった人物だったのだろうか。そういったことへの関心が高まり、調べるようになった。

ラジオ放送の音楽番組を調べているうちに、いつの間にか戦前の大阪の音楽文化を研究するようになったのである。その過程で当時の馴染みがまだ残っていることを再認識することになった。大阪に住んでよりやく土地勘があったのか、研究を通して土地勘があったのか分からないが、戦前だけではなく現在も含めて大阪の音楽文化がとても身近になった。大阪の音楽文化への興味は尽きることなく、ようやく戦後も視野に入ってきた。

西村理にしろら・みさた / 大阪音楽大学教授

東京生まれ、国立音楽大学中退、東京聖光大学大学院音楽学専攻修了。ウィーン国立音楽大学博士課程修了。博士（音楽学）。また音楽関係は、音楽とメディア、とくにラジオ放送を軸とした20世紀前半のウィーンおよび大衆音楽文化、近年の論文に「戦前・戦中の室内楽演奏者としての朝比奈操 —ラジオ番組と演奏家での活動」(1928年ウィーンにおけるシェーンベルク演奏100年—1970の音楽界とラジオ番組を中心に)、「戦前・戦中における、CBCの放送局—アストラー—番組制作の軌跡と」など。



お問い合わせは、〒100-8302 東京都千代田区千代田1-3-1 三井物産ビルディング3F 三井物産株式会社 三井物産株式会社 三井物産株式会社 三井物産株式会社

TEL: 0047 大阪府大阪市東区1-15-10 三井物産ビルディング3F 三井物産株式会社 TEL: 06-6363-0211

Copyright © 2017 The Pioneer for All Rights Reserved. 三井物産株式会社 三井物産株式会社 三井物産株式会社

発行年月 2017年2月号  
発行 三井物産株式会社  
編集 三井物産株式会社  
印刷 三井物産株式会社

